

地域包括ケアを目的とした在宅医療推進のための 多職種連携研修会

～地域ケア会議における認知症課題 解決のための手法～

認知症ケアパスを一緒に考えましょう

越谷市の地域ケア会議の中で個別レベルのケース検討会議は、2か月に1回の頻度で開催してきました。特に多く議論された認知症事例についてその解決手法を共有し、皆で越谷バージョンを作りましょう！

【日時】 平成30年5月25日（金）19:00～21:00

【場所】 越谷市中央市民会館 4階

【対象】 保健医療福祉専門職（※）約70～100名

※医師、歯科医師、薬剤師、看護師、社会福祉士、介護支援専門員、リハビリテーション専門職、歯科衛生士、介護職、栄養士、行政職等、越谷市内在勤専門職の皆様

【参加費】 無料 ※お申込みは裏面のFAX用紙をご活用ください。

本研修会は、公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団2017年度在宅医療助成（前期）「地元医師会、行政を交えた顔の見える多職種連携研修会への助成」を受けて実施しております。

【持参書類】 認知症の方とその介護者を支援する

越谷市認知症支援ガイドブック

※ 越谷市のホームページからダウンロードできます（無料）。越谷市のホームページ上で、「認知症支援ガイドブック」と検索してください。

https://www.city.koshigaya.saitama.jp/kurashi_shisei/fukushi/koureisha/ninchisho/111.html

この表紙です！

※5月以降、平成30年4月版に更新予定

認知症の方とその介護者を支援する

越谷市認知症支援ガイドブック

第2版



平成29年4月



【内容】 越谷市地域ケア会議にて議論された
認知症事例から

第1部

講師：岡野ファミリークリニック 院長 岡野昌彦（おかのあきひこ）
埼玉県立大学保健医療福祉学部 社会福祉子ども学科 准教授 小川孔美



みんなで作る！

第2部

「認知症ケアパス-越谷バージョン」

全体ファシリテーター
埼玉県立大学保健医療福祉学部 社会福祉子ども学科 准教授 小川孔美

【お申込みお問い合わせ】

医療と介護の連携窓口 電話：048-940-7701 FAX：048-940-7702

【主催】 越谷市医療と介護連携の会ワーキングチーム

【後援】 越谷市 一般社団法人 越谷市医師会 越谷市医療と介護連携の会

FAX 048-940-7702

地域包括ケアを目的とした在宅医療推進のための
多職種連携研修会 参加申込書

事業所名	地区名 (○で囲む)
	①桜井地区 ②新方地区 ③増林地区 ④大袋地区 ⑤荻島・北越谷地区 ⑥出羽地区 ⑦蒲生地区 ⑧川柳・大相模地区 ⑨大沢地区 ⑩蒲生地区 ⑪南越谷地区

お名前	職種	連絡先 (電話・FAX または メールアドレス)

※会場に人数制限がございますので、お早めにお申し込み下さい
申込締切 平成30年5月13日 (金)

【主催】越谷市医療と介護連携の会ワーキングチーム

【後援】越谷市 一般社団法人 越谷市医師会 越谷市医療と介護連携の会

【助成】公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団